

再整備の視点

富津公園の利用の活性化を図るためには、レジャーの多様化が進んだ現代のニーズに沿う、新たな集客施設等の導入をはじめとする再整備が必要となっている。
都心から近い立地であることや、海に接した特殊な形状を最大限に活かすことで、県民に親しまれ、県外からも誘客可能な魅力ある公園となるよう整備等を進めていく。

基本方針のテーマ

海と緑の魅力を感じながら
自然豊かなアクティビティと賑わい空間を創出

導き出された3つのテーマ

見事な眺望

賑わい創出・アクティビティ

豊かな自然・憩い



基本方針の方向性

※明記なき写真はPixabayより引用

見事な眺望

- 富津公園の特徴的な形を活かした眺望を楽しみながら、時間を忘れることが出来るような特徴的な空間を創出
- 景観を楽しみつつ、飲食や休憩できる施設の導入
＜例＞展望施設、休憩所、カフェ、レストラン

夜景



富士山
景観
(富津市提供)



ビーチウォーク(マラガ)



賑わい創出・アクティビティ

- 屋内プール、キャンプ場など、一年を通してスポーツやアクティビティを楽しめる空間を創出
- 見事な眺望や豊かな自然を活かした、人が集うためのサービス提供に必要な富津公園の拠点となる空間を創出
- 公園の賑わい創出のためには地元との連携が必要
＜例＞宿泊施設、飲食施設・物販施設、温浴施設

コテージ



逆バンジー



海辺の温浴施設



豊かな自然・憩い

- 海と緑に囲まれた豊かな自然によって癒しを感じられるウェルネスな空間を創出
- 保安林内をゆっくり歩けるような散策路や、海と緑を感じて走れるようなランニングコースとして利用できる空間を創出
- 公園に点在する近代遺構の活用
＜例＞ランニングコース、自転車コース、散策路



海辺の空間



歴史学習・散策路



トレイル・
クロスカントリー

海岸沿いの遊歩道



見事な眺望

